

ふすま(小麦のクズ) 6.6kg

製粉余り 1kg

23) 11月27(水) 大豆脱穀、他

大豆の豆を鞘から取り出す(全員で手作業)、取り出した枝、殻の処分、キノコの収穫(なめこ、椎茸)



24) 11月30(土) 粃摺り・脱穀、他

粃摺り(大谷さん宅にて)、脱穀(東谷戸)



写真 熊沢氏

25) 12月4(水) 粃干し、他

粃干し(東谷戸分)、ハザカケ(借用分)返品(谷合さん及び大谷さん)、精米引取り(奈良ばい谷戸分)、蕨干し、蕨ポッチ作製、花暦、畑作業



26) 12月7(土) 蕨ぽっち作り、他

蕨ぽっち作り、蕨切り、落ち葉集め、大豆の選別等、餅つきの準備



写真 中尾博氏

27) 12月8(日) 粃すり

大谷さん宅で粃すり機等を設置、粃すり開始、粃すり終了、後片付け、清掃等開始
東谷戸

脱穀後の粃の重量 543.5KG

玄米の重さ 409.0KG

(約25%減)

28) 12月11(水) 燻炭作り、他

燻炭作り、藁切、散布、藁干し、収納、里芋収穫、落花生畑の囲い撤去、古竹整理、餅つき下準備(野菜類、他)、もち米、野菜の配達(精舎学園へ提供)、精米引取り(東谷戸分)、餅つきの打ち合わせ(昼食後)



玄米の収穫量は

奈良ばい谷戸分は、前年516.3kgの、約19%減の、417.5kg

東谷戸分は、前年727.7kgの、約44%減の、409.0kg

合計 826.5kgです。

耕作面積に違いがありますが、玄米の合計収穫量は2013年度～2019年度の間では、昨年に次いで2番目の収穫量でした。

今年度の精米の収穫量は

奈良ばい谷戸分は、371.0kg

東谷戸分は、329.5kg

合計 700.5kgです。

脱穀後の粃の重量と精米後の重量比は

奈良ばい谷戸は約 33.3%減

東谷戸は約 34.6%減

合算では約 33.9%減でした。

29) 12月13(金) 餅つき準備

餅つき道具、食材をクラブハウスから大瀧会館へ運び出し、道具の配置、洗米、食材の買い出し



米をつけておく樽の数が少ないようです。

30) 12月14(土) 餅つき

会員参加者 MAX33名+子供2名、マウンテンバイク 7家族 12名(大人9名+子供3名)





写真 熊沢氏

3 1) 12月15(日)餅つき

会員参加者 MAX31名+家族6名(子供2名)、市役所 4名、田んぼ体験家族 5名、地元の方 4名



3 2) 12月15(日)餅つき後片付け

道具の片付け、洗い物開始、昨日留守だった近隣宅へ餅の配達(2軒完了、2軒不在)、会員への配布、販売用のコメの計量、袋詰め



3 3) 12月18(水) しめ縄作り、他

しめ縄作り、燻炭作り、水路作り(犬桜広場奥)、野菜の収穫、皮むき(休憩ベンチ玉切丸太)、落ち葉集め(堆肥所に集積)



3 4) 12月21(土) 大掃除、他

大掃除、棚卸、燻炭作り、畑片付け、玉切原木移動、落ち葉集め、草刈り



35) 2020年1月4(土) 仕事始め

全員集合後、白山神社へ初詣、昨年のお礼と今年の安全と豊作を祈願、その後、田んぼ、畑、ホダ場、炭焼き窯をまわり今年の豊作と安全を祈願、クラブハウスに戻り、コーヒーとお菓子で歓談



36) 1月8(水) 梅の剪定

クラブハウスにて田極さんによる講座(梅の剪定他)開始
梅の剪定実習(第二梅林にて、3本)



37) 1月11(土) 原木伐採、他

原木伐採(木炭用及び椎茸ホダ木用)、梅ノ木の剪定、畑で枯草焼却、燻炭収納、メカイ準備





38) 1月15(水) 梅ノ木剪定、他

・梅ノ木の剪定(第三梅林)、畑 枯草、枯れ枝の焼却



39) 1月18(土) メカイ準備、他

メカイ準備(へネ作り及び講習)、講師 谷合さん、古代米糲摺り、梅ノ木名札作り、お汁粉作り(雪のためテント張、火起こし、餅きり、餅焼き、他)



写真 福原氏

40) 1月22(水)なめこ駒打、他

落ち葉集め、なめこの駒打ち、伐採木の玉切・整理、お茶木の裾整理、田んぼの水路整備



以上

田嶋